

生活支援コーディネーターだより

きずな

生活支援コーディネーターは生活上の「困った」や「社会貢献したい」方の相談に応じています。住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、お手伝いをする仕事です。

お問い合わせは、
高槻市社会福祉協議会まで

TEL：072-676-9052
FAX：072-661-9113

令和5年

9月発行

高齢者の「何か始めたい！」という気持ちを後押しします

今年5月から新型コロナウイルス感染症も5類感染症の位置付けとなり、休止中であった集いの場も再開したりと、地域活動も段々とコロナ禍前の状況に戻ってきたように感じます。活動を自粛していたけど、「新たに何か始めてみたい！」と感じている方も多いのではないのでしょうか？

生活支援コーディネーターは、高齢者の地域での活動を応援しており、地域でのボランティア活動の促進などを行っています！

今回は、昨年度行った「スマホでつながろう！ICT活用コミュニティ講座」（以下、ICT講座）卒業生のボランティア活動についてご紹介します。



スマホでつながろう！ICT活用コミュニティ講座とは



令和3・4年度、コロナ禍で対面での交流が減少した中、生活支援コーディネーター主催で、スマホを活用した地域のつながりづくりに興味がある方を対象に行った高齢者向けの連続講座です。

スマホを使って他者と繋がる方法を学び、講座で学んだことを地域で広める、担い手として活躍してもらうことを目的に行いました。

卒業生は現在各すこやかテラス（老人福祉センター）で実施しているスマートフォン講座のボランティアとして活動したり、身近な方にスマホの使い方を教えたり、卒業生が集まる交流会で情報交換を行う等、意欲的に活動されています。



令和4年度ICT講座の様子

ICT講座の卒業生が、7月から、市内のすこやかテラスのスマートフォン講座にてボランティア活動を開始しています。現在8名が活動されており、今後も継続して活動予定です。

裏面では、芝生すこやかテラスでボランティア活動を行った方のインタビューを紹介します。



裏面

芝生すこやかテラスのスマートフォン講座で ボランティア活動を行ったお二人にインタビューを行いました

ボランティア Kさん・Mさん

Q.昨年度、ICT講座を受講しようと思った理由を教えてください。

Kさん：パソコン教室の講師をしていたのですが、コロナ禍で休止となりました。そんな時にICT講座を知り、スマホを通してまた地域の方に関わりたいという思いと、スマホで住民同士の繋がりが出来れば良いなと思い、申し込みました。

Mさん：スマホに少し苦手意識があったので、学びたいと思ったからです。



Q.芝生すこやかテラスでのボランティアに参加したのはなぜですか？

Kさん：教えることは自分の勉強にもなるし、少しでも役に立てればと思ったからです。ICT講座で学んだことを、今後のボランティア活動を通して必要としている方にお伝えできればと思いました。

Mさん：身についたことを少しでも初心者の方に教えられたらと思ったからです。それに自分も勉強となり、自分の為にもなると思ったからです。



昨年度の講座参加時の様子

Q.実際にボランティアを行ってみてどうでしたか？

Kさん：教えることで、自分も改めて復習になります。また、喜んで頂けるととても嬉しいです。地域の方にスマホは連絡手段としてだけでなく、カメラでの景色の撮影や地図機能等、外出時に役立つ機能があることを知ってもらい、スマホを通して外出の機会にも繋がれば良いなと思います。

Mさん：自分もつい先日まで初心者だったので、参加者の方の気持ちがよく分かりました。参加者の質問に対して、「どうしたら分かりやすいだろうか」と、伝え方を工夫し、伝わった際には、質問された方が非常に喜んで下さいました。それがとてもうれしかったです。



芝生すこやかテラスでのボランティア活動の様子や、インタビューを通して

お二人ともやりがいを感じながら、楽しみ、参加者に寄り添ったサポートをしている姿が印象的でした！芝生すこやかテラスの職員さんからも、「参加者に優しく対応してくれていて、とても助かっています」との声があり、活動するボランティア・受け入れる側のすこやかテラス双方にとって良い取り組みとなっているようです。

今後も、生活支援コーディネーターとして高齢者の「地域で何か始めたい！」という気持ちをご支援していきたいと思えます。地域での活動に興味がある方は、お気軽に生活支援コーディネーター（072-676-9052）までご連絡ください！

